

YATUGATAKE通信



校長 藤巻 昭彦

学校教育目標～八ヶ岳高原のこの地を愛し、人間性豊かに生き抜く生徒～

生徒会活動の基本方針が決定

6月12日(金)、今年度は第1回生徒総会の代替として中央委員会が行われました。今年の生徒会役員が考えたスローガンは、『一笑懸命』です。活動の柱として、想像・信頼・意識という三つのキーワードが示されました。全校169人で全力で取り組み、たくさんの笑顔があふれる学校にしたいという思いが込められています。今年の生徒会活動はコロナの影響もあり、活動に大きな制限がかかっています。そのような状況ですが、本部役員は「今自分たちにできることを探そう」と工夫を凝らして計画を立てています。この態度こそ、ピンチをチャンスに変える姿勢であると思います。本部役員を中心に全校で取り組み、どのような成果を上げることができるか、大いに期待しています。



〈3密を避けて実施〉

新しい生活

学校が再開して一月が経ちました。学校生活に慣れる反面、疲れも見え始めてきました。例年でしたら5月の連休で一息つくことができ、気分一新して1学期の様々な行事に取り組んでいくわけですが、今年はそのゆとりがありません。小淵沢中学校としてまず大事にしたいのは、学びを進めていくことです。教育内容を精選し、精力的に授業に取り組んでいます。北杜市教育委員会は「土曜日授業」「7校時授業」は行わないという方針を示しています。生徒の負担を考慮しての措置です。

また、コロナの影響で乱れがちになった生活リズムを立て直すことも課題です。

本校では、授業時間の確保、規則正しい生活のために、1学期の行事を見直し、生徒の安全に関わる行事(健康診断・避難訓練)や生徒の自治力を伸ばすための行事(生徒会活動)以外の行事は延期又は中止としました。夏休みが短くなったり行事が組み替えられたりと、例年とは異なった生活となっており、ご迷惑をおかけいたしますが、コロナの影響を避け、生徒が学校生活をしっかり送ることができるようご理解ご協力をお願いしたいと思います。



(登校時の健康観察)

6月11日は何の日？

平成9年、社団法人全国学校図書館協議会によって、毎年6月11日は「学校図書館の日」に制定されました。

本校の図書室は、蔵書数が多いばかりでなく、司書の先生の様々な工夫によって、生徒が興味を持って一冊でも多く本を借りるような取組を行っています。6月15日から1週間「あじさい読書」週間がありました。朝読の時間、担任の先生だけでなく管理職を含め多くの先生と一緒に取り組みました。

